

## 寄稿

### 「見える川崎市政」の実現 まず「こども」

川崎市議会議員 ほりぞえ健

企画・製作/ 民主党ほりぞえ健事務所



ほりぞえ健

川崎市政改革の新たなステージを始めるためには、「見える川崎市政」の実現が必要で、川崎市の本姿がどうなっているか、市民の努力でどうなるのか。ありのままに直視することから、すべての

へと移りつつあります。このまま少子化傾向が続けば、社会保障制度だけでなく、社会機能の維持自体が難しくなります。仮に今年、このこどもが増えたとしても、そのこどもたちが社会の担い手になるには、少なくとも18年以上の歳月が必要ですから、まさに最優先で取り組む必要があります。少子化の原因は、すでに明らかにされています。OECDの統計数値によれば、いわゆる先進諸国のなかで、こどもにかけられている公費の割合が最低水準なの

が、残念ながら日本です。「自己責任の国」といわれるアメリカでさえ日本の2倍、ヨーロッパ諸国は軒並み3倍程度、フランスにいたっては4倍以上の公費が、こどもたちのために使われています。その結果、フランスは少子化傾向を克服しただけでなく、こどもが増える社会へと転換しています。日本にとっても、川崎市にとっても、少なくとも他の先進諸国なりに、こどもたちのために税金を使う仕組みに変えなければならぬと、私は考えます。

#### 事務所開き 会費無料

3月19日(土) 午後2時半開始 (2時間場) 於 てくのかわさき

#### 第46回 市政報告会 会費無料

3月6日(日) 午後2時開始 (2時間場) 於 地域交流センター(末長)

#### プロフィール

- 1963(昭和38)年2月6日、高津区に生まれ、高津小学校出身、桐明中学、高校を経て東京工業大学を卒業、48歳。
- 東京都三鷹市で地域情報化やプライバシー保護等に従事。
- セブン-イレブン本部での情報システム構築をはじめITを活用したシステムづくりに従事。
- 2003年、川崎市議会議員に初当選。現在2期目。
- 妻と長女の3人家族。下作延在住。

#### 民主党川崎市議団 ほりぞえ健事務所

〒213-0033 高津区下作延2-8-57 エスビル4階 ☎044(855)1479 E-mail: Horiken@horizoe.com HP: http://www.horizoe.com

高津区版/ No.681平成23年2月25日(金)号

「Web版タウンニュース」で神奈川まるごと検索 パソコン、